

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2017年9月～2018年1月に当院リハビリテーション科を受診していた続発性下肢リンパ浮腫患者のうち、a condition-specific QOL measure for lymphoedema of the limbs (以下、LYMQOL)を評価されていた23例。			
② 研究課題名	続発性下肢リンパ浮腫患者における Quality of Life について -LYMQOL を用いた治療時期における QOL の違い-			
③ 実施予定期間	承認日 ～ 2018 年 9 月			
③ 実施機関	静岡がんセンター			
⑤ 研究代表者	氏名	加藤るみ子	所属	静岡がんセンター リハビリテーション科
⑥ 当院の研究代表者	氏名	加藤るみ子	所属	静岡がんセンター リハビリテーション科
⑦ 使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧ 目的	リンパ浮腫は一度発症すると完治が難しく、長期にわたる管理が必要となるため、Quality of Life(以下、QOL)に影響を及ぼすことが予測される。リンパ浮腫治療中の患者の QOL について、長期にリンパ浮腫を自己管理で維持できている症例と比較し、検討する。			
⑨ 方法	リンパ浮腫を発症し、作業療法にて複合的治療に準じたセルフケア指導を行っている症例を「リンパ浮腫治療群」(以下、治療群)、過去にリンパ浮腫に対し作業療法によるセルフケア指導歴があり、現在、医師よりリンパ浮腫は持続しているが維持できていることを確認され、弾性着衣類の買い替えのみの指示を受けた症例を「維持群」とし、23例を治療群14例と維持群9例に分類する。評価項目はLYMQOL、術日～浮腫を自覚した時期、浮腫を自覚した時期～LYMQOL 評価日を月数で算出、その結果を二群間で比較する。			
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2018 年 7 月 24 日		
⑪ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬ 知的財産権	知的財産に関する権利(特許権等)は、静岡がんセンターに属します。			
⑭ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮ 資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯ お問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222 (内線 3379)
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。